

Muscle Training of New Era

VRC×EMS

血流制限(VRC)と電気刺激(EMS)のコラボから新時代の筋力トレーニングが誕生

次のようなシーンでVRCEMSは活躍します

- ・ エステサロンなどでのボディメイク、ダイエットの提供
- ・ 整骨院・整体院での自費診療による高齢者や患者のリハビリ
- ・ パーソナルトレーニングジム、フィットネスクラブでのパッシブ（受動的）エクササイズプログラム

VRC×EMS

座ったままで高いトレーニング効果を引き出す次世代のトレーニング
痛みの少ない低電気刺激と成長ホルモン分泌の血流制限トレーニングによる最高峰のパッシブ（受動的）エクササイズ

VRC

腕や脚の付け根を圧迫し、血流制限の状態
で軽負荷運動を行うと、成長ホルモンが分泌し、筋力アップや脂肪燃焼、アンチエイジングに高い効果を発揮する血流制限トレーニングプログラム。



EMS

医学的にはNMES（神経電気刺激）と呼ばれる。ある周波数でmAオーダの電気を流して筋肉を刺激すると、筋肥大、筋力増強に有効で在ることから、主にリハビリで使用されている。

お問合せ

株式会社ベルツリー

vrc.sales@belltree-corp.com

Webのお問い合わせはこちら↓↓

<https://www.belltree-corp.com/>



EMSの効果を究極に高める 血流制限（VRC）との組み合わせ

寝たまま、ダイエットや筋力トレーニングができる商品として、EMSが家庭や整骨院、エステなどで高い人気を誇り、専門店の出店も増加しています。接骨院ではEMSの装置を使った自費診療で月間100万円以上稼ぎ出す先生も多くいます。

しかし、元来EMSだけで、筋力トレーニングの効果を出す場合、苦痛を伴うレベルの強い電気刺激が必要になります。

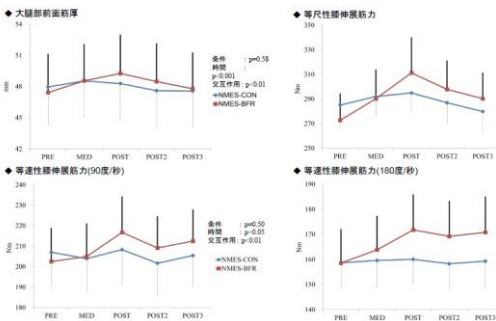
VRCEMSは軽負荷でのトレーニングが実現可能な、腕・脚を加圧する血流制限トレーニングとEMSを組み合わせることによって、リラックスできるレベルの低刺激のEMSで高いトレーニング効果を発揮することに成功しました。メタボや高齢者の要介護が問題になる現代社会で、寝たまま効果を引き出すことのできる、最高峰の「パッシブ（受動的）エクササイズ」装置です。

体験者の声

- ①最初は半信半疑でしたが、数セット目で高回数でトレーニングした時のように、熱くなるような筋肉への効きを感じました。30代 パーソナルトレーナー
- ②体験中は筋トレをしている感覚があり、終わった後に外すと脚が凄く軽く感じました。50代 女性
- ③終わったあとに脚がパンパンに張って、一生懸命運動をしたような感じがしました。40代 女性

実感の強さと効果の理由

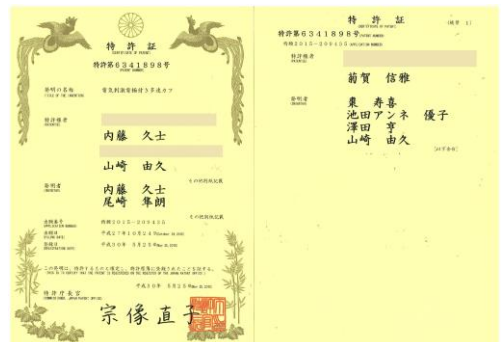
研究データにより示された 血流制限+EMSのトレーニング効果



※「大腿四頭筋への低強度での電気刺激と血流制限の組み合わせが筋肥大及び筋力増加に及ぼす影響」トレーニング科学会より引用

順天堂大学大学院の研究データでは、低強度の電気刺激と血流制限の組み合わせは、EMSのみ場合と比べて大腿部前面の筋肥大及び等速性・等尺性筋力の増加を引き起こす可能性があることが示唆されています。

数多くの研究者との共同特許



運動生理学教授、航空宇宙生理学と血流制限トレーニング専門の医学博士、フィットネス研究者との共同特許により、開発されたVRCEMS。数多くの専門家が安全性と効果を追求した結果、VRCEMSは生まれました。